

これだけは知っておきたい地震と地震災害 - 平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋
沖地震で分かったこと
What of earthquakes knowledge do we know through The 2011 off the Pacific coast of
Tohoku Earthquake ?

根本 泰雄^{1*}
Hiroo Nemoto^{1*}

¹ 桜美林大学自然科学系
¹ Div. of Natural Sci., J.F.Oberlin Univ.

本研究の目的は、平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震にて被災地となった地域のうち、宮城県北部に焦点をあて、本地域での調査・研究を通して明らかとなった防災教育の課題を踏まえ、地震教育の新しい姿を提案することである。

例えば、これまでの調査から、本地域の小・中学校では約 80%の学校にて防災頭巾や防災ヘルメットを用意していなかったことなどが明らかとなっている。

こうした調査結果や新学習指導要領での地震教育の課題などを交え、将来学校で教科「理科」にて、どの様に自然災害への防災を含めて教育を実施していくべきかの私案を報告する。なお、講演内容の詳細は、大会時に発行される集録に記す。

謝辞

本研究は日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(C)(代表者 根本泰雄, 課題番号 23531214)の一部として実施しました。多くの学校の教職員や児童・生徒がアンケート調査に応じてくれました。ここに記して深謝します。

キーワード: 平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震, 東日本大震災, 小学校, 中学校, 高等学校, 理科
Keywords: The 2011 off the Pacific coast of Tohoku Earthquake, the 2011 Great East Japan Earthquake Disaster, Primary School, Lower Secondary School, Upper Secondary School, RIKA